

Mac用  
タッチパネルドライバ-2  
2021年 Ver. 2.8.2.0

---

[ソフトウェア名] タッチパネルドライバ-2

[動作環境]

OS	macOS 10.15 / macOS 11
CPU	インテルプロセッサ / Appleシリコン
メモリー	4GB 以上
ハードディスク	空き容量 10GB 以上
USB端子	2.0 準拠

[ソフトウェア紹介]

本ソフトウェアは、macOSを用いてSHARPタッチディスプレイと接続し、タッチパネルを使用するためのソフトウェアです。

[ご使用条件]

本タッチパネルドライバ-2は、下に示すシャープタッチディスプレイ及びタッチペン以外では正常に動作いたしません。

インフォメーションディスプレイ

PN-L851H/PN-L751H/PN-L651H/PN-L805H/PN-L705H/PN-L803CA/PN-L803C  
PN-L703WA/PN-L703W/PN-L703A/PN-L703B  
PN-L603WA/PN-L603W/PN-L603A/PN-L603B/PN-L501C/PN-L401C  
※PN-C603C/PN-703C/PN-C805B/PN-C705B/PN-C605B/PN-C651Bは  
サポート対象外となります。

タッチペン

PN-ZL01A/PN-ZL02A/PN-ZL03A/PN-ZL06  
PN-ZL01/PN-ZL02/PN-ZL03  
※ PN-ZL02A/PN-ZL03A/PN-ZL06の最大登録本数は8本となります。  
※ PN-ZL02/PN-ZL03の最大登録本数は10本となります。

下記のモデルに同梱されているタッチペンをアクティブペンと呼びます。

PN-L805H/PN-L705H/PN-L803CA/PN-L803C/PN-L703WA/PN-L703W/PN-L703A  
PN-L603WA/PN-L603W/PN-L603A  
PN-ZL01A/PN-ZL02A/PN-ZL03A/PN-ZL06/PN-ZL01/PN-ZL02/PN-ZL03

下記のモデルに同梱されているタッチペンは、ポインター機能に対応しています。

PN-L805H/PN-L705H/PN-ZL06

下記のモデルに同梱されているタッチペンには、2種類のペン先(細/太)があります。「タッチ動作モード設定」で「ペン専用モード」に切替えた時、どちらのペン先でもタッチができます。(このとき、ペン先の違いは区別されません。)

但し、このタッチペンは以下の制限があります。

- ・ディスプレイを縦置きで使用できません
- ・拡張デスクトップモードで使用できません
- ・キャリブレーションによる位置調整を行うことができません

ディスプレイを縦置きや拡張デスクトップモードで使用される場合には ペンではなく 指でタッチしてください。

PN-L851H/PN-L751H/PN-L651H

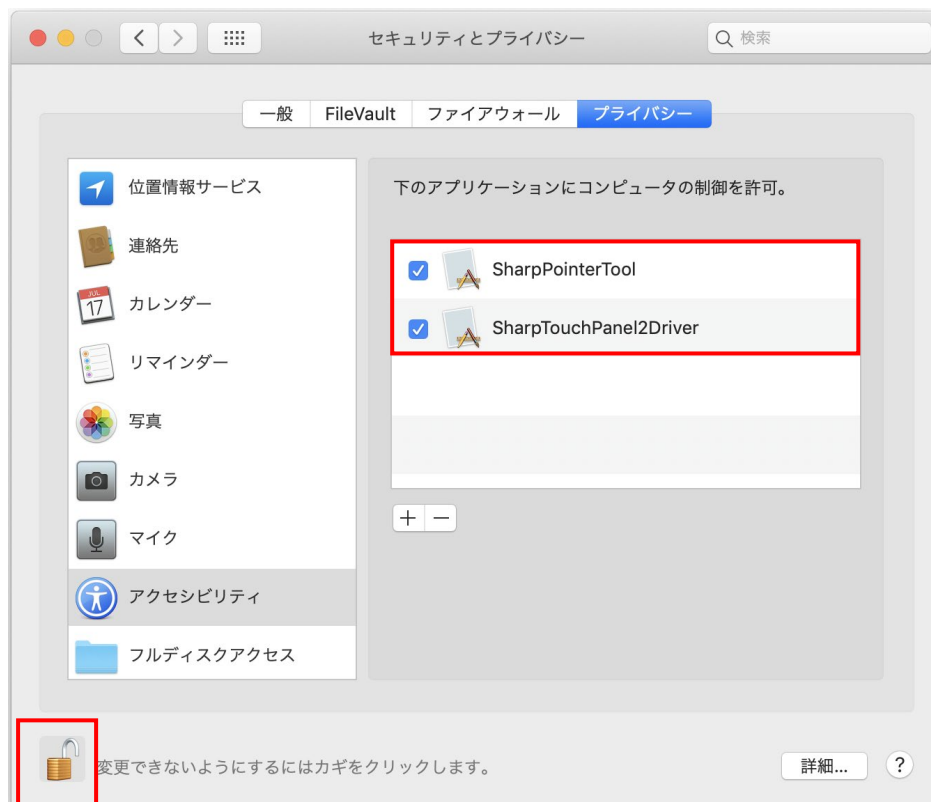
#### [ご注意]

- ・ディスプレイのリフレッシュレート設定が30Hz以下の場合、滑らかに描画ができない場合があります。ペンによる描画を行う場合には、リフレッシュレートを60Hz(以上)に設定してご使用ください。
- ・筆圧設定が有効なソフトウェア(「Microsoft OneNote」(バージョン 16.47)の描画機能など)では、ペンの筆圧設定を無効にすることで描画しやすくなる場合があります。筆圧設定は「タッチペン設定」の「ペン」画面から変更できます。
- ・Appleシリコンを搭載したMacにドライバーをインストールする場合、Rosettaのインストールが必要です。インストールを促すダイアログが表示されたら、ダイアログに従ってRosettaをインストールしてください。

- ・本ドライバーを初めてインストールした後、次のような アクセシビリティ機能への制御許可のメッセージが表示されます。



本ドライバーを使用するために「“システム環境設定”を開く」を選択して、次のように “SharpTouchPanel2Driver”と“SharpPointerTool” の制御を許可してください。許可するには、画面左下のカギをクリックして 管理者のユーザー名とパスワードを入力する必要があります。

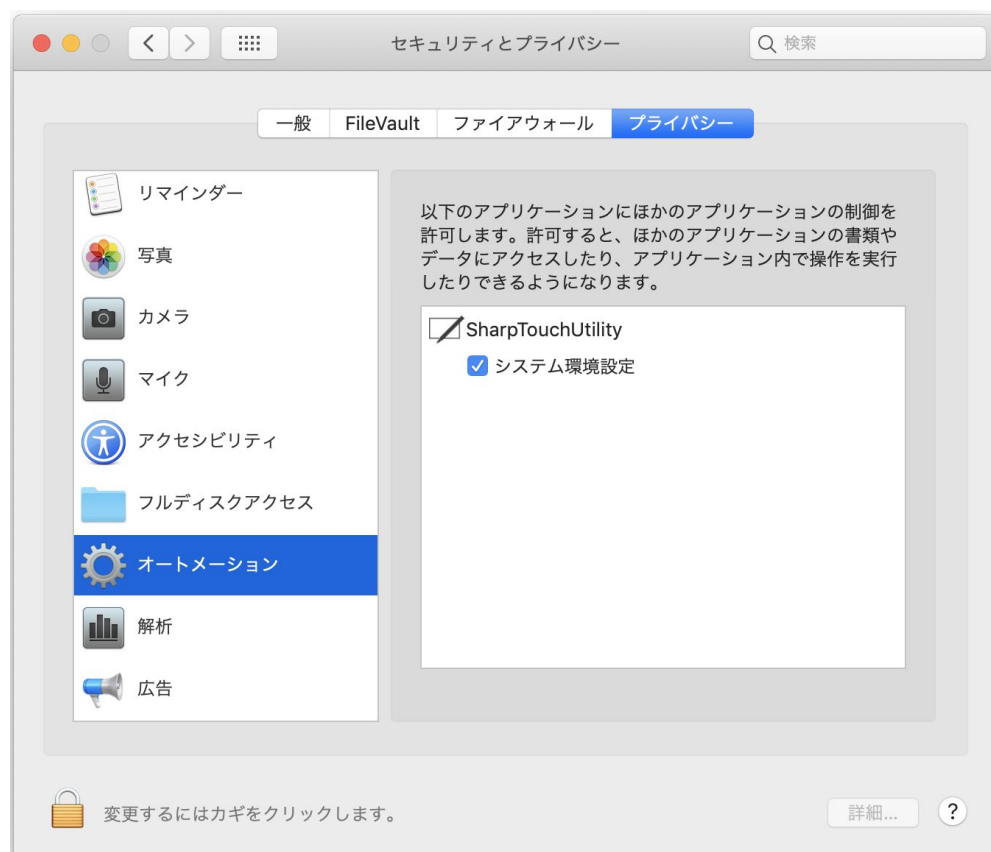


- ・本ドライバーをインストールした後、メニューバーアイコンからメニューを操作しようとする、次のような システム環境設定の制御許可のメッセージが表示されます。



「OK」を選択して “SharpTouchUtility” のシステム環境設定へのアクセスを許可してください。

手動で設定画面を開く場合には「セキュリティとプライバシー」システム環境設定の「プライバシー」画面を開き、「オートメーション」を選択して “SharpTouchUtility” のチェックボックスをチェックしてください。

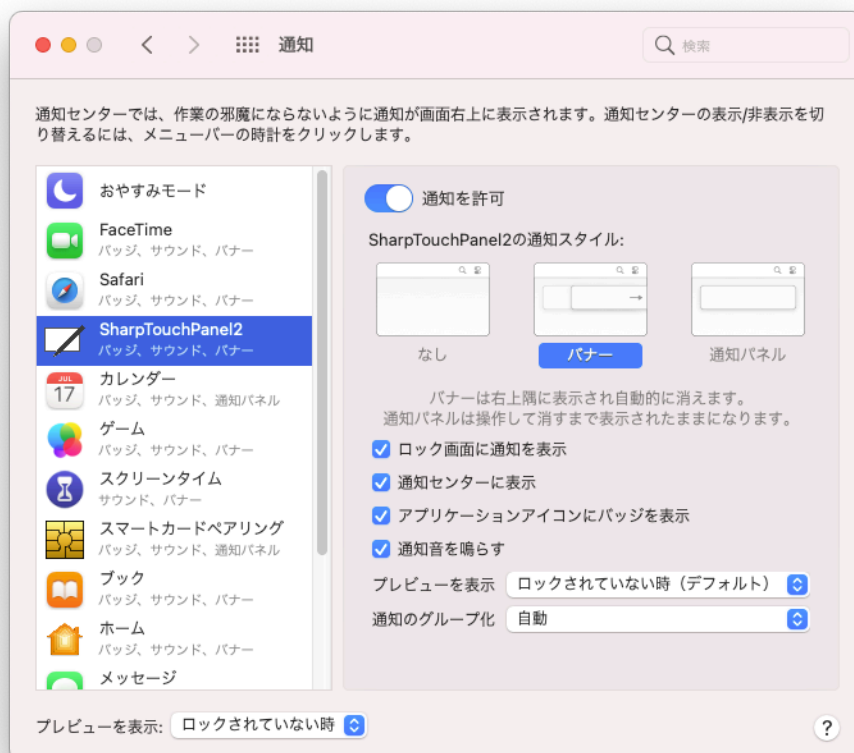
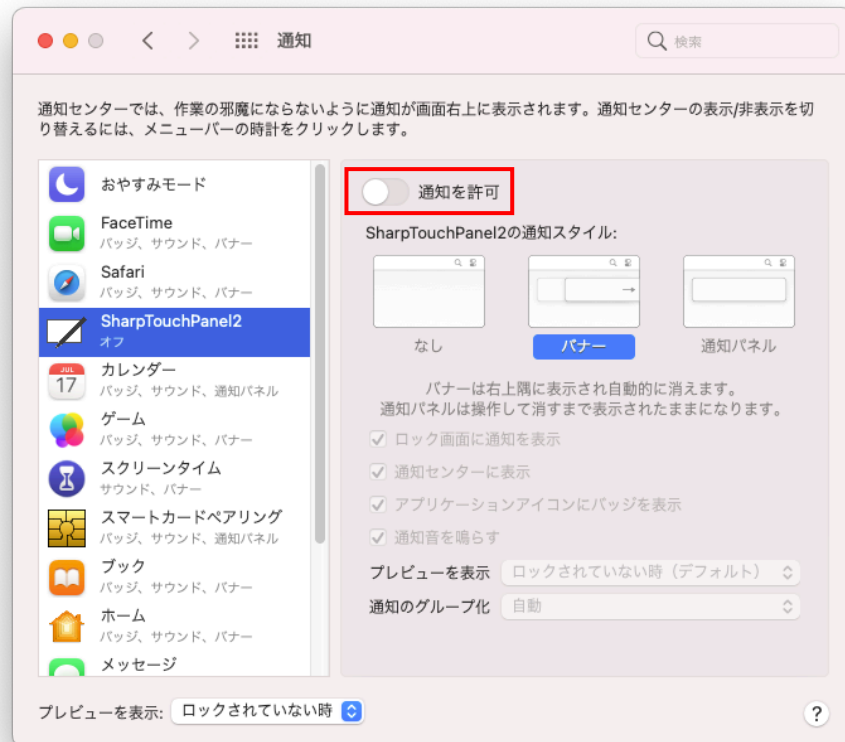


- ・本ドライバーを初めてインストールした後、次のような「SharpTpouchPanel2の通知」の画面が表示される場合があります。



SharpTouchPanel2の通知を「許可」すると、タッチペン（PN-ZL02A/PN-ZL03A/PN-ZL06/PN-ZL02/PN-ZL03）の電池残量が低下した場合に通知されます。

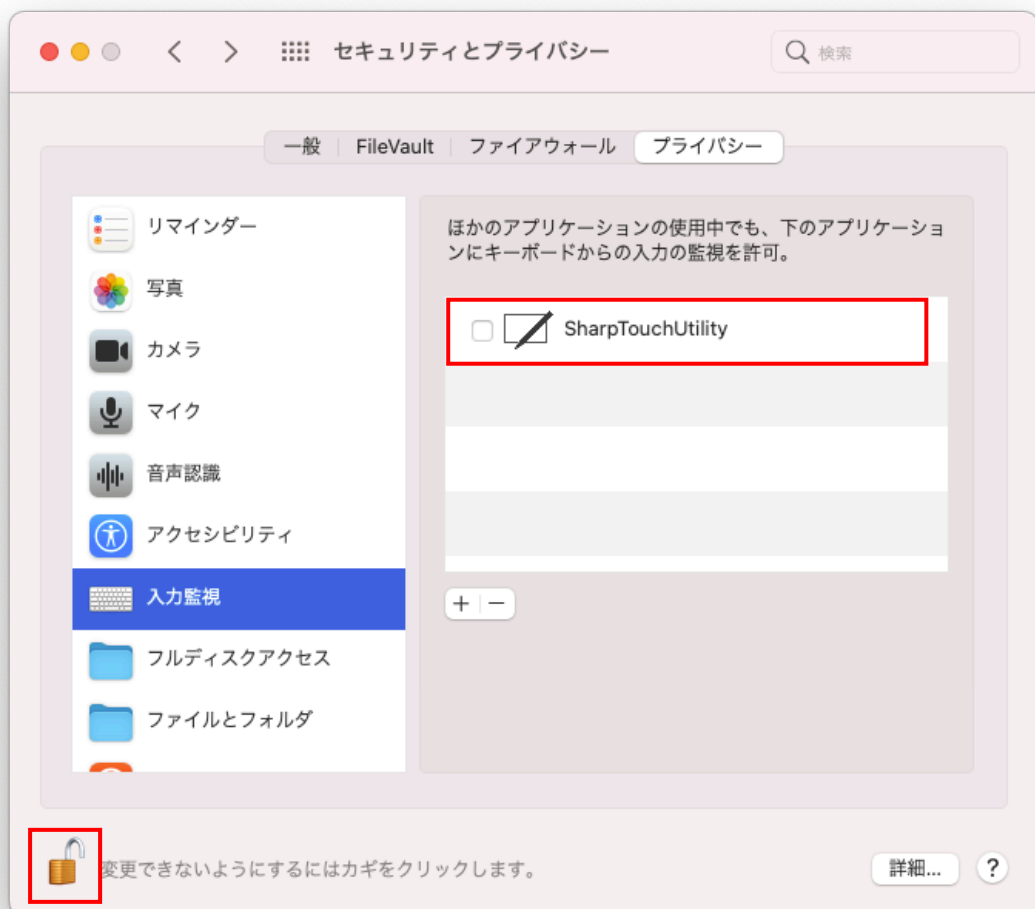
通知の設定は、次のように「通知」システム環境設定の画面から いつでも変更することができます。



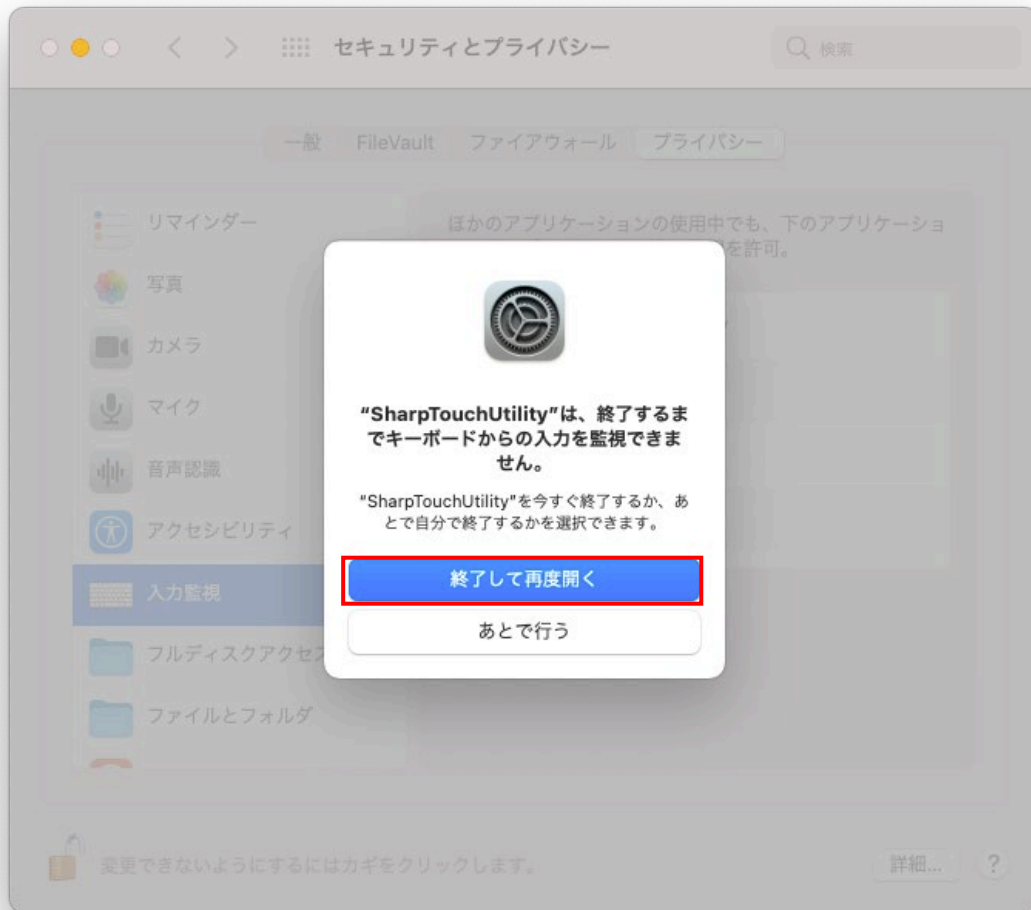
- ・本ドライバーを 初めてインストール後、タッチペンアダプター（PN-ZL02A/PN-ZL03A/PN-ZL06）が接続されると「キー操作の受信」の許可画面が表示される場合があります。



「“システム環境設定”を開く」を選択します。  
手動で設定画面を開く場合には「セキュリティとプライバシー」システム環境設定の「プライバシー」画面を開き、「入力監視」を選択します。  
画面左下のカギをクリックして 管理者のユーザー名とパスワードを入力後  
“SharpTouchUtility” のチェックボックスをチェックしてください。



設定を変更すると、次のような「終了して再度開く」というボタンが表示されますので、ボタンを選択します。「終了して再度開く」を実行すると“SharpTouchUtility”が終了した後、自動起動し、変更した設定が有効になります。



#### [制限事項]

- ・マルチタッチ（複数台接続）機能は、Appleシリコン搭載Macではサポート対象外です。
- ・同時に他のディスプレイをMacに接続してご使用の場合には、本タッチパネルディスプレイを含めて2台以下でご使用ください。
- ・マルチ画面に対応した機種は、PN-L803C / PN-L705H / PN-L805Hです。最大2台まで画面を接続することができます。
- ・システム環境設定の「Ink」は、本タッチパネルディスプレイではご使用できません。



- ・ 下記[1]～[4]のように、動作が対になるジェスチャー操作については、片方の操作のチェックボックスがOFFになっている場合、もう片方の操作に影響を与える場合があります。

[1]「親指と3本指で広げる（デスクトップを表示）」のチェックボックスがOFFの場合、（Launchpadを閉じる）の操作ができません。  
（Launchpadを閉じる）についてはアイコン以外の領域をタップする事で機能を実行する事が可能です。

[2]「親指と3本指でピンチ（Launchpadを開く）」のチェックボックスがOFFの場合、（デスクトップを閉じる）の操作ができません。  
（デスクトップを閉じる）については画面縁の透過領域をタップする事で機能を実行する事が可能です。

[3]「3（4）本指で下にスワイプ（アプリケーションExposeの表示）」のチェックボックスがOFFの場合、（Mission Controlを閉じる）の操作ができません。  
（Mission Controlを閉じる）については、画面をタップすることで機能を実行する事が可能です。

[4]「3（4）本指で上にスワイプ（Mission Controlの表示）」のチェックボックスがOFFの場合、（アプリケーションExposeを閉じる）の操作ができません。  
（アプリケーションExposeを閉じる）については、画面をタップすることで機能を実行する事が可能です。

- ・ スリープ状態からタッチディスプレイのタップ操作を用いて復帰する場合は、複数回のタップ操作を行ってください。
- ・ コンピューター起動時やUSBケーブル接続時はタッチパネルに触らないでください。タッチパネルに触れると、正しく動作しない場合があります。その場合は、USBケーブルを接続し直してください。
- ・ PN-L501C/PN-L401Cで使用する場合は、タッチディスプレイのイレーザ機能を「しない」に設定してください。

=====

\* Apple、Mac、macOSは、米国および他の国々で登録されたApple Inc. の商標です。

\* インテルは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。

\* その他の会社名と製品名は、各社の国の商標または登録商標です。